

平成29年度 施策評価シート

[施策No.] [施策名]		[34] 低炭素な暮らしの推進			主管	環境清掃部 環境課
施策の概要	長期総合計画体系	[将来像] II いきいきとした個性あるまち [基本目標] II-2. うるおいのある生活環境づくり [小柱] (1)低炭素社会づくり				
	10年後のめざす姿	●すべての家庭の日常生活の中で、低炭素で、環境に負担をかけない暮らしが実現されています。				
	主な取り組み	① 低炭素な生活、住宅への転換	⑥			
		② 公共交通の利用促進	⑦			
		③	⑧			
		④	⑨			
⑤		⑩				
*施策を構成する行政計画事業の進捗は、裏面「行政計画事業」を参照。						
施策の執行状況	施策の指標	指標名	計画策定時 (26年度末)	目標 (36年度末)	27年度	28年度
		我が家のCO ₂ ダイエット宣言者数	累計9,500人	累計19,500人	累計10,517人	累計11,782人
評価結果	B	(施策の指標の実績、構成する行政計画事業の進捗・成果・課題等を踏まえて評価)				
		<p>施策の指標である我が家のCO₂ダイエット宣言者数は、目標である19,500人に向けて順調に増加しており、家庭における省エネルギー行動が推進されている。</p> <p>また、27年度から新たに開始した共同住宅向け省エネ診断は、行政計画事業の目標を達成しており、共同住宅が多い本区の状況に対応できている。</p> <p>一方、省エネルギー・再生可能エネルギー機器の導入助成は、26年度から開始した共同住宅共用部用LED照明導入の助成件数が年々増加し成果を上げているが、売電価格の低下等により太陽光発電システム設置の申請件数が減少しており、全体の助成件数は減少傾向にある。</p> <p>さらに、窓・外壁・屋根等の遮熱・断熱改修助成についても、28年度は目標を達成できなかったため、季節に応じた効果的な周知を行う等の工夫が必要である。</p>				
学識経験者からの意見		<p>「我が家のCO₂ダイエット宣言」参加者数が着実に増加していることは評価できる。また、共同住宅向けの省エネ診断を新たに導入したことは、区の特徴をふまえた効果の期待できる取り組みといえる。</p> <p>省エネルギー・再生可能エネルギー機器の設置助成件数が目標を下回って推移している。住宅建設関連の所管課と密接に連携して設置を推奨するとともに、広報やイベントなどさまざまな機会を捉えて助成制度に関する区民の認知度の向上を図る必要がある。</p>				

施策を構成する行政計画事業の進捗								
	(事業No.) 行政計画事業名	所管課	現況 (26年度末)	計画事業量	年度別 事業計画	27年度	28年度	29年度 (見込み)
1	(111)我が家の省エネ・ 創エネアクション支援	環境課	我が家のCO ₂ ダイエット 宣言者数 1,383人(累計9,452人)	3,000人 (累計12,452人)	目標	1,000人 (累計10,452人)	1,000人 (累計11,452人)	1,000人 (累計12,452人)
					実績	1,065人 (累計10,517人)	1,265人 (累計11,782人)	1,000人 (累計12,782人)
		環境課	共同住宅向け省エネ診断 —	9回	目標	3回	3回	3回
					実績	3回	3回	3回
		環境課	窓・外壁・屋根等の遮熱・断熱 改修助成 78件	年65件	目標	65件	65件	65件
					実績	91件	61件	75件
		環境課	省エネルギー・再生可能 エネルギー機器の設置助成 77件	年80件	目標	80件	80件	80件
					実績	76件	75件	80件
			目標					
			実績					
2					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
3					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
4					目標			
					実績			
					目標			
					実績			
					目標			
					実績			